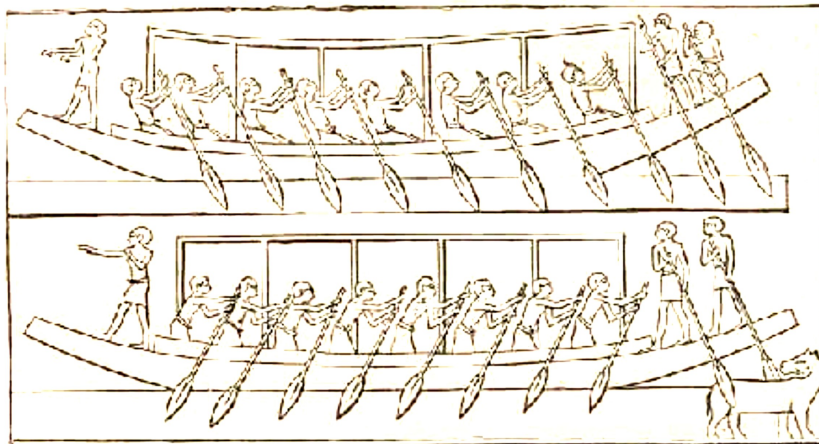


静岡県立大学×カリフォルニア大学バークレー校 協定更新記念公開セミナー

主催：静岡県立大学グローバル・スタディーズ研究センター



ANCIENT EGYPTIAN BOATS. Source: The Freshwater and Marine Image

Across the Oceans:多様性の交錯

****趣旨**** 静岡県立大学とカリフォルニア大学バークレー校は、2007年に大学間交流協定を結び、今年3回目の協定更新を迎えました。これを記念し、両校の交流の歴史を振り返りながら、海洋を超えた多様な人々や文化の交錯をテーマにリレー講演をお届けします。

講師略歴

松森奈津子 東京都生まれ。スペイン政府給費奨学生として、国立マドリード大学博士課程修了 (Ph.D., 政治学)。カリフォルニア大学バークレー校元客員研究員。専門は政治思想史、国際思想史。スコラ学が近代政治思想に与えた影響を考察している。主著に、*The School of Salamanca in the Affairs of the Indies* (Routledge, 2019), 『野蛮から秩序へ』(名古屋大学出版会、2009、サントリー学芸賞)、*Civilización y barbarie* (Biblioteca Nueva, 2005) など。

羽生淳子 神奈川県生まれ。総合地球環境学研究所客員教授。カリフォルニア大学バークレー校人類学科教授・日本研究センター長。専門は、縄文考古学、歴史生態学。食の多様性と文化の景観利用の長期持続性との関係について、学際的・国際的な議論を進めている。主な著書に『やま・かわ・うみの知をつなぐ—東北における在来知と環境教育の現在—』(共編著・東海大学出版部、2018)、*Ancient Jomon of Japan* (ケンブリッジ大学出版会、2004) など。

山中啓子 静岡県生まれ。コーネル大学社会学部博士号取得、カリフォルニア大学バークレー校にて民族研究学部とグローバル研究学部にて長年講師として教えたのち、2023年12月に退職。研究と出版はアジアにおける労働移住に関するものが多い。

第1部 2023年11月20日(月) 11:00-12:00

主催者挨拶 石井由香

静岡県立大学教授、グローバル・スタディーズ研究センター長

交流の概要 澤田敬人

静岡県立大学教授、国際交流バークレー校専門委員

記念講演1

献策家(アルビトリスタ)と革新者(ノバトル)

—17世紀「危機」の時代のスペイン思想—

講師 松森奈津子

静岡県立大学国際関係学部教授

第2部 2023年12月18日(月) 15:00-16:00

記念講演2

食・生業の多様性と農生態系の多重安定性
—歴史生態学とレジリエンス理論の視点から—

講師 羽生淳子

カリフォルニア大学バークレー校教授

第3部 2024年1月15日(月) 13:00-14:00

記念講演3

アジア系アメリカ人の歴史とアメリカン・ドリーム

講師 山中啓子

静岡県立大学グローバル・スタディーズ研究センター客員研究員



← お申し込みはこちらからお願いします。

本セミナーは、静岡県立大学大学院特別講義予算、静岡県立大学交流事業予算、静岡県立大学教員特別研究推進費(区分1)、科研費国際共同研究強化(A)、科研費挑戦的研究(萌芽)に基づくものです。